



# りんくうキャンパス



## りんくうキャンパスにおける情報収集・情報宣伝を行います。

学生自治会はりんくうキャンパスに関する情報収集を行い、りんくうキャンパス特有の問題の把握に努めます。そしてりんくうキャンパスの学生にとって必要な活動を模索し、適宜必要な活動を行います。また、りんくうキャンパスの学生に対して、大学や学生自治会に関する情報を発信します。



## ステージ管理委員会



ステージ管理委員会は学内のステージを所有し、これからのステージの購入や管理・運用を行い、その活動を通じて大学内の文化的発展に努めることを目的に活動している団体です。ステージ管理委員会内には日頃のステージの管理・運用を担当する管理局が設置されています。

### 1. より適切なステージ運用のための話し合い・日常の管理業務を行います。

ステージを適切に管理・運営するため、ステージの現状確認、ステージの運用や管理、次回のステージの再購入について話し合いを行います。

また、ステージを安全に運用するために、ステージの監視や保護を行います。加えて、利用団体に対してステージ利用時の音量の自粛を求めるなどの注意を促します。

### 2. 新歓時期のステージ利用の調整を行います。

毎年4月頃の新歓時期には、普段よりも多くのクラブ・サークルがステージを利用します。その際、普段と同じように先着順の予約制では、利用頻度の格差が生じるといった不都合が生じる可能性があるため、利用調整会議を行います。



## 大型PA再購入実行委員会



大型PA再購入実行委員会は、大型音響機器(以下、大型PA)の再購入を円滑に行い、クラブやサークルなどの課外活動を充実させ、大学内の文化的発展を目的に活動している団体です。大型PA再購入実行委員会はこれからも継続して定例会を開き、大型PAの現状確認や構成団体間の情報共有、次回の第4期再購入が円滑に行われるよう調整を行っていきます。



# 立て看板管理局

**学生自治会は立て看板を安全に管理・運用するために立て看板管理局を設置し、白鷺祭実行委員会・友好祭実行委員会とともに協力して、その管理・運用を行っています。また、立て看板管理局は大学祭で使用するステージバックも立て看板とあわせて管理・運用を行っています。**

## 1. 立て看板の管理・運用

立て看板は有効な宣伝手段ですが、その利用には危険が伴います。立て看板管理局は、これからも立て看板やステージバックが安全に利用されるように、強風時に立て看板を倒すなど、立て看板の管理・運用を行います。また、立て看板を安全に運用するため、立て看板を定期的に点検し、必要に応じて立て看板を補修します。

## 2. 新歓時期の立て看板の取り扱いについて、調整・管理体制の強化

毎年4月頃の新歓時期には、普段よりも多くの立て看板が設置されます。そこで、場所割会議にて、新歓時期の立て看板の設置場所を割り振ります。

また、立て看板による事故を未然に防ぐため、利用団体に対して立て看板・ステージバックの取り扱いに関する講習、および取り扱い方についてのマニュアルの配布を行います。

## 3. 友好祭本祭典での管理体制の強化

来年度行われる第52回友好祭本祭典では、普段とは異なり、多くの立て看板が設置されます。また、立て看板の危険性を知らない一般の方が数多く来訪することが考えられ、立て看板による事故が起きる可能性が高まります。そこで立て看板管理局は、友好祭本祭典中、立て看板の継続的な見回りを行う、立て看板の周囲に立ち入り禁止のテープを貼るなどの対策を行います。また、フリーマーケット出展者にビラを用いて注意を促し、その他にも安全対策を強化するための手段を考えます。

